

# けんぱくものしりシート

# トンビコート



このコート、マントみたいでかっこいいね！



ケンくん

これは「トンビコート」と呼ばれているコートよ。



かいせつりん  
解説員



ハクちゃん

トンビって、鳥のトンビ（※）のこと？



そうよ。このコートを着た姿が、トンビが羽を広げた姿のように見えることからつけた名前よね。

## インバネス



明治時代（1868年～1912年）に日本に伝わってきた、イギリス生まれの「インバネス」というコートがもとになっているの。

外国の映画で、登場人物がこういうコートを着ていたよ！



インバネスとトンビコートは同じものじゃないの？



トンビコートもインバネスの一種ね。インバネスの中でも、日本に着物に合わせて改造されたものをさして「トンビコート」というのよ。



※トンビ：正式な和名（日本でつけられた名前）は「トビ」ですが、「トンビ」という呼び名も、親しまれて広く使われています。

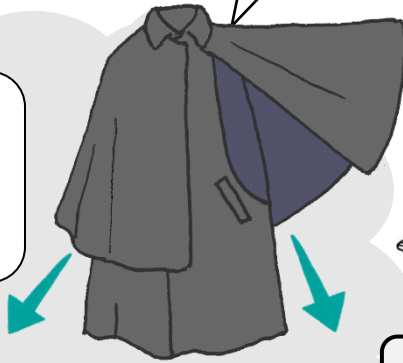
どんなふうにかいぞう改造したの？



そのころの日本では、洋服よりも着物を着る人の方がずっと多かったの。着物はそでが大きいので、ふつうのコートは着られないでしょう。そのため、そでをなくして、代わりに肩にかかっている「ケープ」の部分をおお大きくしたのよ。

ケープ

ほんとう本当だ！トンビコートにはそでがないね。



さらに、「トンビコート」と呼ばれているものにも大きくわけて2種類あるの。色々な説があるけれど、後ろ側にはケープがないものを「トンビ（コート）」、ぐるりと後ろまでケープでおおわれたものを「二重まわし」「二重まわしトンビ（コート）」などと呼ぶようね。

トンビ



二重まわし



洋服の上にも着ることができて便利なので、大正時代から昭和時代の初めころ（1912年～1930年くらい）にかけて流行したのよ。けれど、やがて日本でも日常的に着物を着ることが少なくなって、トンビコートを着る人も減っていったの。

とてもかっこいいのに！わたしも着てみたいな。



ぼくも！



それではまず、このトンビコートを着て、どんな感じが体験してみましようね。



参考 『日本国語大辞典〔第2版〕』小学館 2001年/『図説 ヴィクトリア朝 百貨事典』河出書房新社 2001年/『西洋衣食住』片山淳之助（福沢諭吉）1867年 慶應義塾大学メディアセンターデジタルコレクション/ 他

「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。最新情報ではございませんので、あらかじめご了承ください。「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34  
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214  
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

モッチャン